

独立行政法人国立文化財機構研究職員採用選考案内

独立行政法人国立文化財機構
平成30年5月25日

このたび当機構では、下記のとおり研究職員を募集いたします。

1. 職種・勤務場所・採用予定人員・職務内容

- (1) 職種 独立行政法人国立文化財機構研究職員
- (2) 勤務場所 採用当初は独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター(仮称)(東京都台東区上野公園13-9)での勤務となります。その後機構内他施設への異動もあります。
- (3) 採用予定人員・職務内容

分野・ 採用予定人数	教育普及・1名
職務内容	文化財活用センターにおける、文化財およびそれに関連する事業の教育普及を担当します。 また、必要に応じて他の業務に携わることがあります。

2. 採用予定日 平成30年7月1日

3. 勤務条件及び給与

- (1) 勤務条件 独立行政法人国立文化財機構就業規則等によります。
- (2) 給与 独立行政法人国立文化財機構就業規則等の定めにより決定します。

*参考 大学院修了者初任給月額 220,600円(研究職2級13号)

*上記の規則等については独立行政法人国立文化財機構WEBの規則ページを参照願います。

(独立行政法人国立文化財機構WEBアドレス: <http://www.nich.go.jp/>)

4. 応募資格

分野	応募資格
教育普及	①大学院の修士課程を修了した者。又はこれと同等以上の研究業績を有する者。 ②博物館教育・普及の業務を遂行する能力を有する者。 ③諸事業の参加者対応等を含め、業務に対して誠意と熱意をもって取り組める者。 ④日本または東洋の美術・考古・歴史などを扱う博物館・美術館における教育分野での実務経験を有する者。(当該実務経験を5年以上有することが望ましい)

5. 選考方法

- (1) 第1次選考 研究業績、事業実績(参加事業等)、論文、著書等により書類選考を行います。
- (2) 第2次選考 第1次選考合格者に対して、以下の試験を実施します。

①筆記試験 ・小論文(専門分野に関するもの)

・語学(英文和訳)

②面接試験

*第2次選考の日時及び場所につきましては平成30年6月19(火)、東京国立博物館を予定しております。

詳細については、第1次選考合格通知時に別途連絡します。

6. 提出書類

以下の書類をご提出下さい。なお、書類③、④、⑤を除く。)はA4片面印刷、クリップ止めにて提出して下さい。(冊子、ホチキス止め不可。)

	書類	提出時の注意事項
①	履歴書	様式1 パソコン入力可。氏名欄は自筆押印。写真貼付。
②	研究業績・事業実績調書	様式2 パソコン入力可。
③	卒業証明書または卒業証書の写し 修了証明書または修了証書の写し	大学学部以上の全てを提出。 在学中の場合は、卒業(修了)見込証明書を提出すること。 退学予定者は、在学証明書と退学予定証明書を提出すること。 外国語で記載されている場合は日本語訳を添付すること。
④	成績証明書	大学学部以上の全てを提出すること。 外国語で記載されている場合は日本語訳を添付すること。
⑤	学位証明書	博士の学位を取得している場合は提出すること。
⑥	研究業績の別刷	主な研究業績(論文等)の別刷を提出(3点以内)。但し冊子のものは不可。冊子の場合は必ずA4片面コピーをとる。 修士・博士論文等提出時は、日本語で4,000字以内のレジュメを添付すること。
⑦	抱負についての作文	「文化財にかかわる教育普及活動についての抱負」について、1,000字以内で記述したものを提出すること。(A4片面印刷であれば様式は任意。)
⑧	推薦書 (提出任意)	様式3 推薦書がある場合には、提出すること。

*ご提出いただきました書類は返却いたしません。個人情報は、当公募の管理・審査以外の目的に使用いたしません。当法人の保有個人情報等管理規程に基づき厳正に管理いたします。

7. 採用予定者の決定及び発表

第1次選考及び第2次選考の結果を総合的に判断し、採用予定者を決定します。

選考結果は、第1次選考については平成30年6月中旬頃までに、第2次選考については平成30年6月下旬までに、合格者にのみ本人宛に通知します(履歴書記載の電話番号に下記担当よりご連絡いたします)。

8. 応募手続き等

(1)選考案内は独立行政法人国立文化財機構WEBページからダウンロードが出来ます。

(独立行政法人国立文化財機構WEBアドレス:<http://www.nich.go.jp/>)

(2)応募締切

平成30年6月8日(金)午後5時必着

*応募書類は、封筒に「研究職員応募書類在中(教育普及)」と朱書きし、配達確認のできる方法で郵送により提出してください(持参不可)。

(3)提出先・問合せ先

独立行政法人国立文化財機構本部事務局総務企画課人事担当

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9

TEL 03(3822)2438

(様式1)

履歷書

平成 年 月 日 作成

ふりがな	性別	(3×4cm) 最近3月以内に撮影のもの 上半身、正面向きの写真 写真裏面に氏名を記入すること
氏名印	男・女	
生年月日 昭和・平成 年 月 日生(歳)		
ふりがな	電話番号	
現住所 (〒 一)	自宅	
方	携帯	
ふりがな	電話番号	
その他連絡先(海外在住の方は日本における連絡先を記載のこと。) (〒 一)	方	
メールアドレス(添付ファイルを受信できるアドレスを記載のこと。)		

区分	年	月	資格等
資格学位含む	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	

現在の勤務先

ふりがな	
名称	
所在地 (〒 -)	TEL() -
職種及び職務内容(具体的に)	

自己紹介欄

志望動機

専攻(専門分野)及び所属学会等

専攻(専門分野)及び所属学会等

主要論文等テーマ(応募時添付のもの)

主要論文等テーマ(応募時添付のもの)

語学	他の外国語
英語(1 2 3 4 5)	
健康状態	趣味・スポーツ

どちらで、この度の公募をお知りになりましたか？ 該当の□にレを記入してください。

- 博物館のウェブサイト JREC-IN(研究者人材データベース)
 大学及び職場等において案内 その他()

その他

その他

履歴書記入要項

- (1) 万年筆又はボールペン（黒色又は青色）で記入すること。
- (2) 年は元号で、数字はアラビア数字を用い、文字は楷書により正確に書くこと。
- (3) 写真の裏面には氏名を記入して、履歴書に貼付すること。
- (4) 職歴欄にはすべての職歴を記入し、非常勤の職の場合は週あたりの勤務時間数を明記すること。
- (5) 語学欄は下表を参考にして、本人の語学力に最も近いと思われる番号を○で囲むこと。
- (6) 他の外国語欄も下表に準じて記入すること。

1	高校までの授業や大学で履修したことはあるが、以後ほとんど使用していない。又は一切忘れてしまっている。
2	身近な言葉をゆっくり話してもらうと最低限理解できる。 外国への出張や旅行、又は、外国人の来訪の際など、必要に迫られれば、自分の身の周りの会話は努力して使っている。一応、ある程度定期的に自分で学習する努力をしている。(入門・初級) (英語の場合、目安として、TOEIC 370点程度若しくは英検3級程度)
3	日常生活に必要な言葉であれば、要点を理解し応答に支障はない。仕事上で、手紙や短い文章を読んで理解することはできる。(中級) (英語の場合、目安として、TOEIC 520点以上若しくは英検2級程度)
4	仕事である程度のコミュニケーションが取れる。仕事上の必要があれば資料を使って概要を説明できる。一応の電話等の対応ができる。(中上級) (英語の場合、目安として、TOEIC 730点以上若しくは英検準1級程度)
5	仕事で十分なコミュニケーションが取れる。外国語での書簡を読んで、返事の下書きを書いたり、外国語による会議に出席して、その概要をまとめたりできる。(上級) (英語の場合、目安として、TOEIC 820点以上若しくは英検1級程度)

例 英語 (1 2 3 ④ 5) 他の外国語 (独語 4)

- (7) 英語検定、中国語検定、TOEFL、TOEIC等の語学検定を受験している場合には、資格取得の年月、試験の点数等を語学欄、他の外国語欄に記入すること。
例 英検準1級 (H 26) TOEFL 450点 (H 28)
- (8) ボランティア経験等はその他欄に記入すること。
- (9) メールにより連絡・通知等をする場合も考えられるため、メールアドレスを持っている場合は、記入願います。

(様式 2)

研究業績・事業実績調書

氏名

○印	テーマ	内 容	発表等の時期及び方法	共同研究者

記入要領

1 研究業績及び教育事業実績の記入は次の順序とし、かつ、同一項目のものについては年代順に記入する。

- イ 学会誌 ロ 公刊図書 ハ 機関紙・内部報告 ニ 口頭発表 ホ 展観等
ヘ 研究調査 ド 教育事業実績 チ その他
- 2 研究テーマ等で代表的なものに○印をつける。
- 3 共同研究者の欄は主たる研究者に○印をつける。

(様式 3)

推 薦 書

平成 年 月 日

独立行政法人国立文化財機構理事長 様

機関名等

職・氏名

印

下記のとおり候補者を推薦します。

候補者	ふりがな 氏名	(年月日生)
	現職	
推薦理由		
備考		